

小野市議会だより

Ono city assembly



環境学習「大豆の収穫」



市場小学校

何を作ろうかな

第382回 12月定例会

一般質問

- | | |
|-------------------|-------------------|
| こばやしちづこ
・小林千津子 | おかしままさあき
・岡嶋正昭 |
| まつもとひであき
・松本英昭 | まえだみつのり
・前田光教 |
| たかさかじゅんこ
・高坂純子 | ふじわらあきら
・藤原章 |
| かわなよしぞう
・川名善三 | かしましゅん
・加島淳 |

■ ■ ■ 議会傍聴 ■ ■ ■

12月定例会 54人
〔24年度累計 230人〕

12月定例会—主な内容—

- こんなことが決まりました…………… 2～5
- 一般質問の発言者…………… 5
- 一般質問の内容について…………… 6～9
- 常任委員会の審査報告…………… 10
- 各会派の視察報告…………… 11～12
- 小野市への行政視察の状況…………… 12～13
- 傍聴者アンケートの結果…………… 14～15
- 議会の動き…………… 16

12月定例会

「こんなことが決まりました。」

12月定例会は、11月30日から12月26日まで27日間開催しました。
一般会計補正予算をはじめ、条例制定、人事案件及び議員提出議案などを含む議案22件を原案のとおり可決・同意・承認しました。

制定された条例

小野市準用河川管理条例の制定について

地域主権一括法の施行に伴い、従来、政令で規定されていた次の基準について、政令の基準を参酌して条例で規定する必要があり、当該基準を規定しようとするもの。

なお、このたび条例で規定する基準は、従来の政令（河川管理施設等構造令（昭和51年政令第199号））で定める基準をもって、その基準とするため、実質的な変更を行うものではない。

①準用河川に係る河川管理施設等の構造について河川管理上必要とされる技術的基準

一部改正された条例

一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

左記の人事院勧告等に対応させるための関係条例の整備を図ろうとするもの。

(1) 平成24年8月8日の国家公務員給与について、50歳代後半層における給与水準の上昇を抑制するため、55歳を超える職員を標準の勤務成績では昇給停止とする勧告

(2) 平成21年の自宅に係る住居手当を廃止する勧告

(3) 平成24年4月に改正された防疫作業に家畜伝染病を加える人事院規則の改正

〈関係条例〉

①一般職の職員の給与に関する条例

②小野市職員の特殊勤務手当支給条例

③小野市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例

④小野市嘱託職員の身分取扱い等に関する条例

証人等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方自治法の一部改正に伴い、委員会だけではなく本会議においても予算その他重要な議案、請願等について公聴会の開催、参考人の招致などができるようになった（第115条の2の規定が新設）。

そこで、招致された参考人等の証

人に係る旅費等の費用弁償に関して規定している本条例中に引用している地方自治法の条項を、このたびの法改正にあわせて、改正をしようとするもの。

小野市防災会議条例及び小野市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について

「災害対策基本法の一部を改正する法律」が平成24年6月26日に公布施行され、防災会議及び災害対策本部に関する規定の見直しが行われているものに対応する改正を行うものとするもの。

具体的には、「災害に関する情報収集等」は、防災会議の事務として規定されていたが、災害応急対策の段階での情報収集等を効果的に実施するため、当該事務を災害対策本部の所掌事務とし、防災会議における防災に関する諮問機関としての機能を強化するとともに、防災会議の委員への多様な人材の登用が図れるよう、規定の整備を図ろうとするもの。

小野市暴力団排除条例の一部を改正する条例の制定について

平成24年8月1日に「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律」が改正された。

この改正は、国家公安委員会の認定を受けた都道府県暴力追放運動推

進センターが指定暴力団等の事務所
の付近住民等から委託を受けて当該
事務所の使用等の差止めを請求をす
るための制度を導入するほか、暴力
的要求行為及び準暴力的要求行為の
規制等を強化することなどをその内
容としている。

この改正により、小野市暴力団排
除条例中に引用している当該法律の
引用条項の整備を図ろうとするもの。

小野市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地域主権一括法の施行に伴い、従
来、省令で規定されていた次の基準
について、省令の基準を参酌して条
例で規定する必要がある、当該基準
を規定しようとするもの。なお、こ
のたび条例で規定する基準は、従来
の省令（廃棄物の処理及び清掃に関
する法律施行規則（昭和46年厚生省
令第35号））で定める基準をもって、
その基準とするため、実質的な変更
を行うものではない。

- ① 一般廃棄物処理施設における技
術管理者の資格に関する基準

**地域社会における共生の実現に向け
て新たな障害保健福祉施策を講ずる
ための関係法律の整備に関する法律
の施行に伴う関係条例の整理に関する
条例の制定について**

「地域社会における共生の実現に
向けて新たな障害保健福祉施策を講
ずるための関係法律の整備に関する
法律」が平成24年6月27日に公布さ
れ、その中で「障害者自立支援法」
の改正も行われており、当該法律の
題名が「障害者の日常生活及び社会
生活を総合的に支援するための法律」
に、平成25年4月1日から改められ
る。

そのため、「障害者自立支援法」を
引用している次の5条例について、整
理のための改正を行うとするもの。

- ① 小野市消防団員等公務災害補償
条例
- ② 議会の議員その他非常勤の職員
の公務災害補償等に関する条例
- ③ 小野市福祉年金条例
- ④ 小野市立ひまわり園の設置及び
管理に関する条例
- ⑤ 小野市障害程度区分認定審査会
の委員の定数等を定める条例

**小野市営住宅条例の一部を改正する
条例の制定について**

地域主権一括法の施行に伴い、従
来、省令で規定されていた次の基準
について、省令の基準を参酌して条
例で規定する必要がある、当該基準
を規定しようとするもの。なお、こ
のたび条例で規定する基準は、従来
の省令（公営住宅等整備基準（平成
10年建設省令第8号））で定める基

準をもって、その基準とするため、
実質的な変更を行うものではない。

- ① 公営住宅の整備基準

**小野市都市公園条例の一部を改正す
る条例の制定について**

地域主権一括法の施行に伴い、従
来、政省令で規定されていた次の基
準について、政省令の基準を参酌し
て条例で規定する必要がある、当該
基準を規定しようとするもの。なお、
このたび条例で規定する基準は、政
省令（都市公園法施行令（昭和31
年政令第290号））及び移動等円滑
化のために必要な特定公園施設の設
置に関する基準を定める省令（平成
18年国土交通省令第115号））で
定める基準をもって、その基準とす
るため、実質的な変更を行うもので
はない。

- ① 都市公園の配置及び規模に関す
る技術的基準
- ② 都市公園に公園施設として設け
られる建築物の建築面積の都市
公園の敷地面積に対する割合の
基準
- ③ 移動円滑化のために必要な特定
公園施設の設置に関する基準

**小野市道路占用料徴収条例の一部を
改正する条例の制定について**

地域主権一括法の施行に伴い、従
来、政省令で規定されていた次の基

準について、政省令の基準を参酌し
て条例で規定する必要がある、当該
基準について、条例名を「道路占用
料徴収条例」から「道路管理条例」
に変更し、この条例中に規定しよう
とするもの。なお、このたび条例で
規定する基準は、政省令（道路構造
令（昭和45年政令第320号））、道
路標識、区画線及び道路標示に関す
る命令（昭和35年総理府・建設省令
第3号））及び移動等円滑化のために
必要な道路の構造に関する基準を定
める省令（平成18年国土交通省令第
116号））で定める基準をもって、
その基準とするため、実質的な変更
を行うものではない。

- ① 市道の構造の技術的基準
- ② 市道の道路管理者が設ける道路
標識の様式等に関する事項のうち、
案内標識及び警戒標識の寸法及
び文字の大きさに関する基準
- ③ 移動等円滑化のために必要な道
路の構造に関する基準

**小野市上水道給水条例の一部を改正
する条例の制定について**

地域主権一括法の施行に伴い、従
来、政令等で規定されていた次の基
準について、政令等の基準を参酌し
て条例で規定する必要がある、当該
基準を規定しようとするもの。なお、
このたび条例で規定する基準は、政
令等（水道法（昭和32年法律第1

77号)及び水道法施行令(昭和32年政令第336号)で定める基準をもって、その基準とするため、実質的な変更を行うものではない。

①水道の敷設工事の施行に関する技術上の監督業務を行う者の配置に関する基準

②水道の敷設工事の施行に関する技術上の監督業務を行う技術者の資格に関する基準

③水道技術管理者の資格に関する基準

また、このたびの条例改正にあわせ、給水装置の設置等の工事にかかる設計手数料を廃止し、道路占用許可申請に係る費用などの実費相当額を徴収する規定を整備する。

小野市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

地域主権一括法の施行に伴い、従来、政令で規定されていた次の基準について、政令の基準を参酌して条例で規定する必要がある、当該基準を規定しようとするもの。なお、このたび条例で規定する基準は、政令(下水道法施行令(昭和34年政令第147号))で定める基準をもって、その基準とするため、実質的な変更を行うものではない。

①公共下水道の構造の技術上の基準

主な議案

専決処分の承認を求めることについて(平成24年度小野市一般会計補正予算(第2号))

12月16日の衆議院議員総選挙に係る補正予算について、衆議院の解散日である11月16日付で専決処分したこと承認を求めもの。

補正額 21,000千円 追加
補正後総額 21,886,000千円

市営土地改良事業(農村総合整備事業)の実施について

平成25年度から市営土地改良事業(農村総合整備事業)を実施するため、土地改良法第96条の2第2項の規定により、議会の議決を求めようとするもの。

地区名 ひまわりの里小野2期
事業内容
農業用排水路 6,175m
農道整備 3,175m
暗渠排水 1.8ha
事業費 239,000千円

社会福祉法人に関する事務の委託について

地域主権一括法により、平成25年4月1日から兵庫県が所管する社会福祉法人のうち「主たる事務所が小野市の区域内にあり、事業が小野市

の区域を超えないもの」については、兵庫県から小野市に指導監督権限が移管されるものの、当該法人が運営する特別養護老人ホームや保育所などの施設、事業所の監督権限は兵庫県に残ったままとする。

運営主体の法人と施設は一体であることから、事務の効率化に鑑み、施設、事業所の監督権限が小野市に移譲されるまでの間、地方自治法第252条の14第1項の規定により、社会福祉法人に関する事務を兵庫県へ委託することについて、同条第3項において準用する同法第252条の2第3項の規定により、議会の議決を求めようとするもの。

訴えの提起について(3件)

市民病院の診療費未払いに対する訴えを提起するため、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めもの。

①請求金額 395万2,090円
②請求金額 243万5,360円
③請求金額 46万6,014円

小野市固定資産評価審査委員会委員の選任について

平成25年3月9日で任期(3年)満了となる委員の選任について、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を得ようとするもの。
小野市中町 伊藤 俊博氏(再任)

小野市榎山町 藤木 保喜氏(再任)

小野市教育委員会委員の任命について

平成24年12月21日で任期(4年)満了となる委員の選任について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を得ようとするもの。

小野市大島町 富田 益子氏(再任)
小野市中島町 河嶋栄里子氏(新任)

議員提出議案

小野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

地方自治法の一部改正に伴い、委員会だけではなく本会議においても予算その他重要な議案、請願等について公聴会の開催、参考人の招致などができるようにするため、小野市議会会議規則の一部を改正しようとするもの。

補正予算関係議案

平成24年度小野市一般会計補正予算(第3号)

補正額 89,500千円 追加
補正後総額 21,975,500千円

(単位:千円)

内 容	担当課	補正額	補正後
バンケットホール整備事業 基本設計及び実施設計(債務負担行為)	総合政策部	3,500	3,500
道路補修経費 通学路となっている市道1031・1429号線をカラー舗装	道路河川課	8,000	50,300
基幹排水路管理経費 血池干拓排水路の災害対応工事 ※自治会要望	産 業 課	2,000	2,448
地域コミュニティ助成事業 来住地区地域づくり協議会の活動助成	コミュニケーションセンター きすみの	2,500	2,500
自立支援給付費 障がい者の医療サービス等経費の増額	社会福祉課	60,000	563,074
指定文化財改修等経費 市指定文化財である慶徳寺の境内にあるカヤの木保護に係る経費を補助	いきいき社会 創 造 課	250	250
食育推進経費 国の委託を受け市内各園・学校の食育事業を推進	体育保健課	457	700

今回の補正では、市民活動の拠点である「うるおい交流館エクラ」の機能を拡充するため、附属施設となるバンケットホールの設計費を措置しようとするものです。さらに、警察・PTA・県・市で通学路のあり方を協議し、まず小野地区の2つの市道において、グリーンベルト舗装を実施します。また、自治会からの要望を受け、豪雨被害に備えた基幹排水路の改良工事を行うほか、来住地区のコミュニティ活動活性化に係る経費や障がい者の自立支援給付費、食育推進のための経費等を補正しています。

一般会計補正予算 の主な内容



(小学校最後の音楽会 音楽を通してみんなが一つに)

平成24年 12月定例会

市議会HP内の「市議会ビデオライブラリ」からも、議会の様子をご覧ください。

HPアドレス:<http://www.ono-sigikai.jp/>

(一般質問は発言した議員が編集しました)

一般質問発言者

小林千津子 議員

- ・小野市民病院の跡利用について
- ・防災、減災について
- ・コミュニティレストランについて

岡嶋正昭 議員

- ・議案第74号から議案第76号までの訴えの提起にかかる3議案について
- ・黒川西土地区画整理事業の進捗状況について
- ・小野商店街の今後について

松本英昭 議員

- ・学校におけるいじめ問題について
- ・好古館特別展「下東条地区地域展」について

前田光教 議員

- ・議案第59号小野市一般会計補正予算(第3号)について
- ・小野まつりについて
- ・小野市成人式について
- ・小野市のひとづくり(ひとおこし)について

- ・ホテル招致に向けたまちづくり(まちおこし)について

高坂純子 議員

- ・女性特有のがん検診の受診率向上と対策について
- ・「コミセン小野東」の設置について

藤原 章 議員

- ・地域建設業の振興策について
- ・バンケットホール建設計画について
- ・就学援助の充実について
- ・市職員の労働条件変更に関する対応について

川名善三 議員

- ・子ども・子育て支援新制度について
- ・障害者虐待防止法の施行について

加島 淳 議員

- ・小野市立図書館の現状と将来の方向性について
- ・都市計画道路「新都市中央線」の整備状況と道路整備後の効果について



市民クラブ

小林千津子 議員

小野市民病院の跡利用について

質問 「リハビリテーション等を提供できる病院」「特別養護老人ホームを併設する施設」という機能限定の上での売却と、当該事業者の選定理由について問う。

答弁 北播磨総合医療センターは急性期医療を提供する病院で、そこでの治療を終え自宅へ帰るまでの間、継続的な治療とリハビリを提供する後方支援病院が必要である。また今後の高齢社会の進展を考えた場合、医療施設に高齢福祉施設の機能が加わればより適切なサービスが可能と判断した。要件を示し公募した結果、これらの事業に非常に意欲的でグループ内に既に社会福祉法人がある「医療法人社団栄宏会、土井病院グループ」に決定した。(市当局)

防災、減災について

質問 高齢者や女性が参加し、自ら

できる防災や減災の啓発対策について問う。

答弁 山崎断層帯南東部、草谷断層帯の被害想定見直しにより甚大な被害が想定される中、災害の発生時は勿論平時においても防災、減災対策の中心的役割を担って頂く為に、今後あらゆる機会を利用して知識の普及や参加しやすい訓練実施等に努めてまいりたい。(市当局)

コミュニティレストランについて

質問 コミュニティレストラン運営の課題と下東条コミュニティレストランについて問う。

答弁 市内のコミュニティレストランは組織や成り立ち、地域性等様々であり、それぞれ多くの課題があるが「人材」「人の関わり」が最も重要である。コミュニティレストランは経営という側面もあるが、下東条のコミュニティレストランは地域の皆さんが楽しく運営し、多くの方が集う地域コミュニティの拠点として盛り上げて頂きたい。(市当局)



市民クラブ

岡嶋正昭 議員

黒川西土地区画整理事業の進捗状況について

質問 事業の進捗状況について

答弁 当該事業は、換地及び区画整理の設計、街区確定測量、物件補償調査の各業務を平成23年度に予定どおり実施し、本年、平成24年度中には、仮換地指定、建物等の物件補償契約を行い、区画整理造成工事を開始する予定です。

現在、仮換地指定に向けた関係者との調整が概ね整った状況であり、12月22日に開催を予定しております黒川西土地区画整理組合の臨時総会で仮換地の指定についての承認を得た後、物件補償契約の締結を行います。その後、区画整理造成工事の入札を1月上旬に行い、造成工事へと進捗させていく予定です。(市当局)

小野商店街の今後について

質問 アークード撤去等について

答弁 アークードは設置から29年が経過し、経年劣化が進行中であります。商店街振興組合が劣化診断を専門業者に依頼し、危険性のあるところから順次撤去及び修繕作業を行っているところと見られます。

今後、修繕費等の負担の増加が予想されることから、本年6月5日に開催された振興組合通常総会において、近い将来撤去を行い、新たな商店街としての街づくりを目指す方向性が決議されています。

また、アークード撤去やそれに伴う次の課題として雨水側溝、タイルの再舗装等、アークード下の市道の改良工事等の課題はあるが、この課題を解消すれば、商店街の環境は大きく変わるものと考えられます。

(市当局)



研政クラブ
松本英昭 議員

学校におけるいじめ問題について

質問 「平成24年度教育の実践と評価」によると、23年度のいじめ件数は0件と報告されているが、本年度は何件となっているのか。

答弁 23年度は全くなかったということではなく、児童生徒間の友人関係の問題をいち早く察知し、的確かつ丁寧な指導を心がけたことにより早期に解決でき、いじめ事案の長期化を未然に防ぐことが出来た結果によるものと考えています。

11月末現在でいじめ事案として対応した件数は、小学校7件、中学校13件の合計20件であります。

報告のあった20件はいずれも早期に認知し、すぐに対応した結果、解決しており、継続して指導と見守りをしております。
(教育長)

質問 学校の責務について、早期把握と迅速かつ適切な対応を評価されるべきと考えますが学校現場の取組みは。

答弁 早期発見のためにアンケート調査を実施したり、小学校での「連絡帳」、中学校での「生活の記録」等保護者との連絡も密にし、家庭における子どもたちの言動の変化について情報を得ることで早期発見、早期対応、継続的な指導を行っています。
(教育長)

質問 家庭の役割について、理想とされる生活習慣とはどのようなものと考えておられるのか。

答弁 就学前の子どもを持つ保護者を対象に家庭教育の重要性や子育てのアドバイスについて、胎児から義務教育終了までの「16カ年教育」として進めています。
(教育長)



市民クラブ
前田光教 議員

議案第59号小野市一般会計補正予算（自立支援給付費6千万円）について

答弁 障害福祉サービスの給付が、県から市へ移管され、また、対象人数の増加により予算増を必要とするものである。
(市当局)

小野まつりについて

答弁 進化し続けるまつりとして、市民の皆さんの自由な発想と、主体的な行動により、小野市の郷土愛を表現できるまつりとして、今後も盛大に開催して頂きたい。
(市当局)

小野市成人式について

答弁 20年間お世話になった社会への感謝と恩返しの意味を込め、成人として自主的・自立的に社会に参画するためのきっかけづくりとして位置づけ、次世代を担う若い力を育て

る「市民力育成の場」のひとつとして支援していきたい。
(市当局)

小野市のひとつづくり（ひとつおこし）について

答弁 「ひとつおこし」はまちづくりに関わる人材を発掘すること、「ひとつづくり」は様々な活動から得る経験や知識等から人材を育成する事と考えており、今後も施策を通じて「ひとつおこし」を展開し、経験を通して「ひとつづくり」に繋げていきたいと考えている。
(市当局)

ホテル招致に向けたまちづくり（まちおこし）について

答弁 ホテル周辺は、集客が見込まれ、10階建て207室のホテル開業（平成26年7月）に合わせ、エクラの機能を充実させたバンケットホールの建設、敷地町ソコ池の一部を埋め立て、飲食、物販の店舗誘致を想定している。
(市当局・市長)



市民クラブ
高坂純子議員

女性特有のがん検診の受診率向上と対策について

質問 市民への乳腺外来のPRについて問う。

答弁 平成24年1月から毎週月曜日午後から6名ずつの枠を設けて開始している。広報等でPRした結果、受診者全体の70%が市内の方で、絶えず予約枠が一杯となっているので、計画的な受診をしていただき健康管理に努めて頂きたい。(市当局)

質問 子宮頸がんと学校における保健教育や保護者への取り組みについて問う。

答弁 現行の学習指導要領では、病的に難しく、子ども達の学習内容では取り扱っていないが、保護者にワクチン効果に関する適切な情報を発信するとともに、個別接種事業の普及に努めて参りたい。(市当局)

質問 日本産婦人科医会は平成20年よりHPV-DNA検査の導入を行っているが、小野市としての実施予定はあるか問う。

答弁 厚生労働省からの情報は得ているが、今後の国の動向を注視して参りたい。(市当局)

「コミセン小野東」の設置について

質問 小野地区は人口も市全体の約4割を占め、中心市街地から農村地域までとエリアが広範囲である。拠点「コミセンもの」1ヶ所の為「コミセン小野東」の必要性があると思ふが当局の考えを問う。

答弁 「小野地区」への愛着や「小野東地区」として独立することに對する住民の方々の意向を見極める必要があり、今後新たな地域づくりへの機運が高まってくれば、設置に向けた検討を行って参りたい。(市当局)



日本共産党
藤原章議員

市内建設業の振興策と住宅リフォーム助成について

質問 大型公共工事は市外の業者が落札している。市内業者に「下請として」でも仕事をまわす方策は。

答弁 市外業者の入札参加要件として、市内業者へ一定割合以上の下請発注することを義務付けている。(市当局)

質問 住宅リフォーム助成制度は市内業者の仕事が増え、住民に喜んでもらえ、需要を喚起して経済効果が大きいと高く評価されている。実施についての考えは。

答弁 昨年も答弁したが①個人への税金投入の公平性、②財源、③公益性の高い事業優先、④業種選定の公平性などから慎重に検討したい。(市当局)

バンケットホールについて

質問 「大規模な宴会場」というだ

けでは本当に必要な施設か疑問だ。どういった機能や内容を持った施設を構想しているのか。

答弁 食事提供のためのパントリー、来賓等の控室、可動式の舞台、音響・照明施設等を備えたホールを計画している。(市当局)

質問 食事をしない一般の会議や集会等でも使えるのか。

答弁 使用できるように計画している。(市当局)

就学援助の充実について

質問 就学援助の支給対象として生徒会費など「3項目」が追加されたが、市ではどのように対応しているのか。

答弁 「要保護者」は給付しているが、「準要保護者」は給付していない。(教育長)

質問 「準要保護者」にも支給する観点で援助額を引き上げる考えは。

答弁 限られた予算の中で、援助額を増やすと支給人数が少なくなってしまう。(教育長)



公明党
川名善三議員

子ども・子育て支援新制度について

質問 新制度の概要について

答弁 子どもを産み育てやすい社会環境を整える為、「質の高い幼児期の学校教育と保育の総合的な提供」、「保育の量的拡大と確保」、「地域の子ども・子育て支援の充実」を図るとされ、①認定こども園制度の改善②認定子ども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付制度と地域型保育給付の創設③一時預かりや乳児家庭全戸訪問事業の拡充などが主な内容。

(市当局)

質問 努力義務とされている「地方版子ども子育て会議」の設置について

答弁 「地方版子ども子育て会議」の果たしうる役割等を精査の上、時期をみて設置に向けた調整に入りたい。

(市当局)

質問 事業計画の策定について

答弁 自助・共助の観点、新たな公助の方策などを含め、平成26年度中に策定する予定。

(市当局)

障害者虐待防止法の施行について

質問 「障がい者虐待防止センター」について

答弁 具体的な業務内容は①擁護者、障害者福祉施設等の従事者、障害者を雇用する事業主などによる障がい者への虐待に関する通報、届出の受理②擁護者による障害者虐待の防止及び虐待を受けた障がい者の保護の為の相談、指導、助言の実施③障害者虐待の防止及び擁護者に対する支援に関する広報、その他の啓発を行うこととしている。運営体制は、通常の執務時間では社会福祉障がい福祉係の窓口で対応し、休日夜間は市の夜間等管理業務を経由し、担当職員に連絡が入る体制を採っている。

(市当局)



改革クラブ
加島 淳議員

小野市立図書館の現状と将来について

質問 1997年から7年連続日本一であった貸出数の推移は。

答弁 貸出数はここ数年大きな変動はなく、去年67万7千冊でほぼ横ばい。野洲市に次いで全国第2位。

質問 近年どのようなサービス向上に取り組んできたか。

答弁 トイレに「おむつ交換台」を設置、高齢者のためのソファの増設、大活字本の収集、2階の学習室の休日提供等をしてきた。今後は司書のテクニカルサービス、電子書籍、各種講座の開設等に取り組みたい。

(市当局)

質問 さらなる顧客満足度を高めるために、民間委託を検討してみても。

答弁 新しい時代の図書館の在り方について、教育委員会、総合政策部図書館で研究に取組んでいる。民間企業からも話を聞き、民間委託のメリットデメリットについて3月に多

角的な視点から結果をまとめたい。

(市当局)

都市計画道路「新都市中央線」について

質問 急ピッチで進められている新都市中央線。その整備状況は。

答弁 用地買収は終了した。榊町の橋梁設計も完了。進捗状況は約30%。今後は国の動向を注視し、県に要望を重ね完成目標である平成28年の完成に向け努力していく。

(市当局)

質問 新都市中央線の効果は。

答弁 一番は工業団地・流通団地へのアクセスが容易になること。それに伴い通勤のためヶ丘町、山田町、榊町など集落内道路の交通量の減少、交通事故の減少、また沿線土地の付加価値が向上することにより大きな経済効果が考えられる。

(市当局)

質問 沿線には県が所有する約300haの環境林があるが、その有効的な活用はあるのか。

答弁 今後県と調整しながら、その有効活用を考えていく。

(市長)

常任委員会審査報告

《各常任委員会に付託された議案》

◎総務文教常任委員会◎

- 議案第59号 平成24年度小野市一般会計補正予算（第3号）
議案第61号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第62号 証人等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について



審査の結果、反対討論はなく、全会一致で可決すべきと決まりました。

◎民生地域常任委員会◎

- 議案第59号 平成24年度小野市一般会計補正予算（第3号）
議案第60号 小野市準用河川管理条例の制定について
議案第63号 小野市防災会議条例及び小野市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について
議案第64号 小野市暴力団排除条例の一部を改正する条例の制定について
議案第65号 小野市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第66号 地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第67号 小野市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
議案第68号 小野市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
議案第69号 小野市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議案第70号 小野市上水道給水条例の一部を改正する条例の制定について
議案第71号 小野市下水道条例の一部を改正する条例の制定について
議案第72号 市営土地改良事業（農村総合整備事業）の実施について
議案第73号 社会福祉法人に関する事務の委託について
議案第74号 訴えの提起について
議案第75号 訴えの提起について
議案第76号 訴えの提起について



審査の結果、反対討論はなく、全会一致で可決すべきと決まりました。

12月定例会会の提出議案審査付託について、12月21日に総務文教、民生地域の各常任委員会を開催しました。審査付託議案は、議案第59号から議案第76号までの18議案であり、市当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。各常任委員会に付託された議案は、次のとおりです。

常任委員会とは？

常任委員会は、地方自治法第109条の規定に基づき条例により設置されています。地方公共団体の幅広い事務を調査するため、本議会から付託された議案や陳情等の審査をします。

改革クラブ・研政クラブ・無党派 会派視察報告

平成24年11月14日(水)～16日(金)
～熊本県八代市・佐賀県武雄市・佐賀県唐津市～

研政クラブ

平成24年11月14日(水)

熊本県八代市:中心市街地活性化事業について

八代市では、中心市街地活性化事業について説明を受けました。

「健康と感動のまちづくり」をテーマに八代の中心商店街が「健康づくりのできる商店街」に生まれ変わる。

なぜ商店街で健康づくりを行うのか？

八代市の中心市街地エリアには熊本総合病院を始め、多くの医療機関が集積している。病院にいられたついでに商店街で買い物をするお客さまを対象に健康をテーマにしたイベントを検討された。その結果、一番簡単に出来る運動、それはウォーキングと言うことで、歩数計を利用し、各商店でカウントチェックをして頂き、歩数に対してポイント数をアップする。ポイントカードがいっぱいになれば買い物時に値引きしてもらえるシステムを構築した。

歩いてお買い物をして健康になる、そして商店街に来れば健康づくりが出来る。

「健康」という新たなテーマを付加価値として、お客様に喜ばれる商店街を目指している。



【研政クラブ】

松本英昭・松井精史

改革クラブ

平成24年11月15日(木)

佐賀県武雄市:電子図書館サービス「MY図書館」について

武雄市では、iPadを利用した電子図書館サービス「MY図書館」について説明を受けました。担当者はソフトバンクから事業立ち上げのため、同市へ派遣された20代後半に見える方で、そのアップテンポの説明に戸惑う場面もありましたが、内容は以下の通りです。

目的は、図書館が遠い方、子育て中や障害をもっている方など、すべての市民に等しく図書館の本に親しむ機会を提供すること。

平成22年夏、市長がツイッターで「武雄市図書館の本を電子媒体化し、iPadに入れ込むなどして、24時間365日、わざわざ図書館に来なくても済む、『MY図書館構想』をぶち上げます。新刊本は対象外、図書館法、著作権法などの関係法令の壁に挑戦します。ご期待ください。」と、武雄市MY図書館構想を発表したのが発端となった。

9月議会の承認後、慶應大学に調査研究を委託。平成23年4月に武雄市MY図書館をオープンした。県内在住者、同市に通勤・通学する方で、図書館利用カードをもっている方に、サービスを提供。現在の蔵書数は215冊となっている。



【改革クラブ】

加島 淳・井上日吉
河島三奈

無 会 派

平成24年11月16日(金)

佐賀県唐津市「唐の津風景街道推進プロジェクト」について

(目 的) 各地域の文化的歴史的資源・景観・自然。人物や食などの「宝」を発掘、再評価し、魅力を向上させ、相互を繋ぎ、情報発信することで地域活性化を図る「唐の津風景街道」の取組みを市民協働により推進するため、ビジョンの策定及び各地域の担い手の活動を支援することを目的とする。

(事案概要) 資源の体系化・担い手の支援・ブランド化の提案・社会実験・情報発信

(参考事項) 少子高齢化の加速する中、次世代に繋いでいかなければならないものは行政、地域が一体となって事業を展開するべきで唐津市の取組み姿勢は非常に参考になった。今後の本市の行政運営の推進にあたり見習うべき点を生かしたい。



【無会派】中井 澄夫

全国から視察続々

小野市議会では、毎年全国の議会から行政視察の受け入れを行っています。

今年度は、1月末現在で26件の視察を受け入れており、近年では最高の件数となっています。

視察テーマ別では、「いじめ」が社会問題となる中、全国に先駆けて平成20年4月から施行された「いじめ等防止条例」が9件と一番多く、次に「行政経営」が6件、「おの検定」や「16力年教育」などの教育施策が5件となっています。

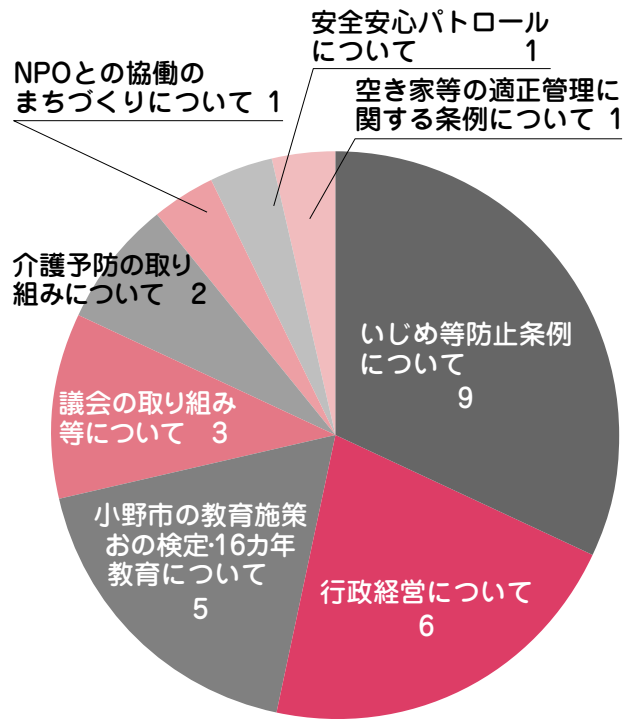
平成24年度視察一覧

平成25年1月末現在

No	視察日	自治体名	委員会名等	視 察 テ ー マ
1	5月17日(木)	兵庫県南あわじ市	議 会 運 営 委 員 会	議会の活性化と開かれた議会を目指した取り組みについて
2	7月3日(火)	石川県羽咋市	総務文教常任委員会	行政経営について
3	7月24日(火)	宮城県角田市	教育厚生常任委員会	介護予防の取り組みについて
4	8月7日(火)	大阪府堺市	会派3名	いじめ等防止条例について
5	8月10日(金)	兵庫県加東市	議員5名	議会運営について いじめ等防止条例について
6	9月4日(火)	兵庫県加東市	庁舎整備等検討特別委員会	議場におけるモニター設置状況について
7	10月1日(月)	山形県寒河江市	総務文教常任委員会	行政経営について
8	10月2日(火)	茨城県笠間市	会派9名	行政経営について
9	10月9日(火)	福岡県添田町	総務文教常任委員会	行政経営について
10	10月10日(水)	福岡県添田町	総務文教常任委員会	小野市の教育施策・小中連携・授業視察
11	10月18日(木)	東京都瑞穂町	厚生文教常任委員会	おの検定について
12	10月18日(木)	沖縄県宜野湾市	総務常任委員会	行政経営について
13	10月23日(火)	福岡県粕屋町	厚生常任委員会	介護予防事業について
14	10月23日(火)	福岡県大野城市	福祉文教委員会	おの検定・16力年教育について
15	10月24日(水)	奈良県大和高田市	民生文教委員会	いじめ等防止条例について
16	10月25日(木)	高知県四万十市	議員3名	いじめ等防止条例について
17	10月31日(水)	静岡県長泉町	議員5名	NPOとの協働のまちづくりについて
18	11月1日(木)	宮城県富谷町	総務常任委員会、議長	安全安心パトロールについて
19	11月7日(水)	石川県志賀町	総務、教育民生常任委員会	いじめ等防止条例について
20	11月8日(木)	栃木県矢板市	議員3名	いじめ等防止条例について
21	11月12日(月)	兵庫県南あわじ市	会派6名	行政経営について
22	11月12日(月)	愛媛県八幡浜市	民生文教委員会	いじめ等防止条例について
23	11月14日(水)	千葉県千葉市	会派9名	いじめ等防止条例について いじめ対応マニュアルについて 不登校対策について おの検定・16力年教育について
24	1月15日(火)	神奈川県南足柄市	都市教育常任委員会	おの検定・小中連携・ICT教育について
25	1月17日(木)	愛知県岡崎市	会派6名	空き家等の適正管理に関する条例について
26	1月22日(火)	千葉県柏市	会派10名	いじめ等防止条例について

● テーマ別ランキング ●

順位	視察テーマ	件数
1	いじめ等防止条例について	9
2	行政経営について	6
3	小野市の教育施策 おの検定・16力年教育について	5
4	議会の取り組み等について	3
5	介護予防の取り組みについて	2
6	NPOとの協働のまちづくりについて	1
	安全安心パトロールについて	1
	空き家等の適正管理に関する条例について	1



★1位★

いじめ等防止条例について

(写真) 石川県志賀町



★2位★

行政経営について

(写真) 石川県羽咋市



★3位★

おの検定・16力年教育について

(写真) 福岡県大野城市



★4位★

議会の取り組みについて

(写真) 兵庫県南あわじ市

定例会傍聴者アンケート結果

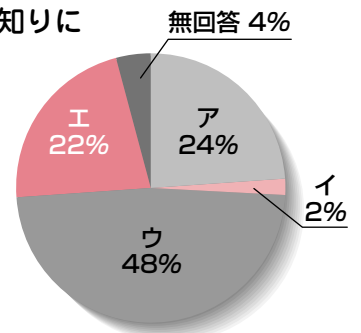
6月定例会と9月定例会において傍聴者のみなさまにアンケートを実施いたしました。のべ130名の方に回答をいただき、貴重なご意見を頂戴しています。ご協力ありがとうございました。この結果を、今後の議会活動に反映していきます。

なお、小野市議会ホームページでも公開していますのでご覧ください。

傍聴者数	回答者数	回答率
171名	130名	76%

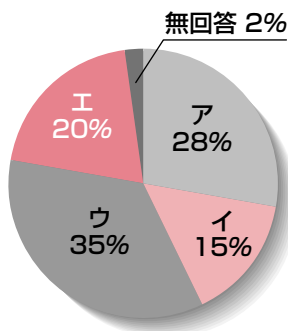
Q1 本日の傍聴は、何でお知りになりましたか？

- ア. 議会だより
- イ. ホームページ
- ウ. 傍聴案内
- エ. その他



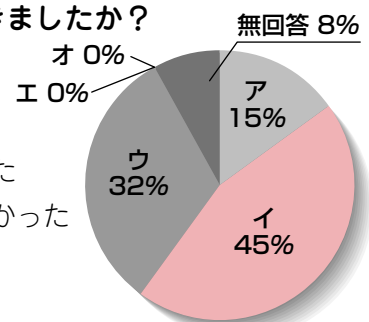
Q2 議会の傍聴は、何回目ですか？

- ア. 1回
- イ. 2回
- ウ. 3回～5回
- エ. 6回以上



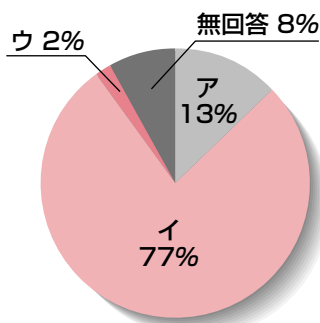
Q3 質問は、理解できましたか？

- ア. よく理解できた
- イ. 理解できた
- ウ. おおむね理解できた
- エ. あまり理解できなかった
- オ. 理解できなかった



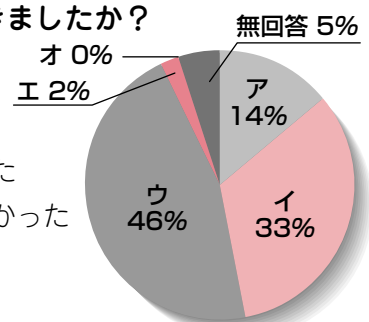
Q4 質問の時間について、お答えください

- ア. 長い
- イ. 適当
- ウ. 短い



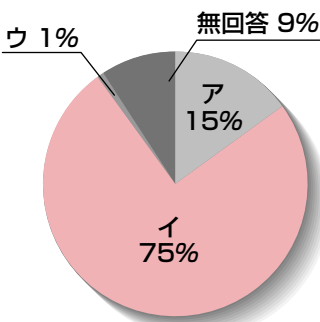
Q5 答弁は、理解できましたか？

- ア. よく理解できた
- イ. 理解できた
- ウ. おおむね理解できた
- エ. あまり理解できなかった
- オ. 理解できなかった



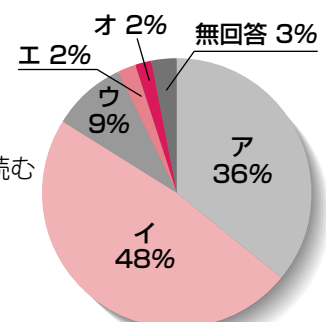
Q6 答弁の時間について、お答えください

- ア. 長い
- イ. 適当
- ウ. 短い



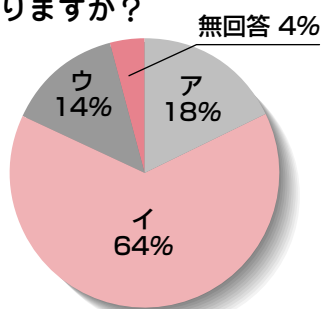
Q7 「市議会だより」は、読まれていますか？

- ア. 全部読む
- イ. 関心のあるところだけ読む
- ウ. 少し読む
- エ. まったく読まない
- オ. 知らない



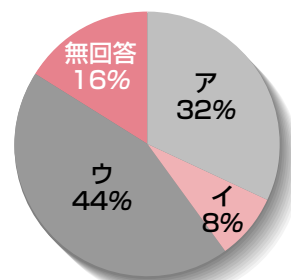
Q8 議会のインターネット中継や録画を見たことがありますか？

- ア. ある
- イ. ない
- ウ. 知らない



Q9 近隣の市等で開催する『議会報告会』の必要性についてどう思われますか？

- ア. 開催すべきである
- イ. 必要ない
- ウ. どちらでも良い



Q10 議会の傍聴に関して、「感想」や「要望」をお聞かせください。

- 出来るだけ傍聴には参加して市政の流れを知っておくようにと思っています。今回も来てよかったと思っています。
- 議会の報告書はいつも一応目を通しますが、やはり傍聴することで理解度が高まりを感じます。極力、出席してみたいと感じました。
- 質問内容が乏しい。市民の理解力の方が上である。市議会議員はもっと高度な勉強をすべきである。市議会議員が企画立案をすべきである。
- 始めて傍聴させていただいたが状況がよくわかり、一市民として大変参考になりました。
- 傍聴席の改造。傍聴するなの感あり。長時間座りがたい。質問は印刷されている。回答の骨子も印刷して良いのではないか。回答の音が聞きとりにくいので。
- 勉強熱心な議員さんとそうでない人と後ろから見ているとよくわかります。ちゃんとして欲しいです。
- 一問一答形式の方が理解しやすい。
- 傍聴資料のおかげで内容がよく理解できました。
- 時間があるかぎり傍聴したいと思っています。市の流れが分かり少しでも知識になればと思い楽しんできています。他市に比べて小野市は何事も先がけている事は大変良いことだと思っています。
- 良かったと思います。いろいろな意見を聞いて参考になりました。広報等で多くの人が出席するように進めてほしい。
- 市長の答弁が解りやすく良かったです。

(寄せられた感想・要望等の一部を抜粋)

小野市議会では開かれた議会の実現のため傍聴しやすい環境づくりに取り組んでいます。市民の皆さんの傍聴をお待ちしております。どうぞお気軽にお越し下さい。

◎ 議会の動き ◎

【11月】

- 1日 行政視察来市（宮城県富谷町）
- 3日 ひまわり杯少年サッカー大会
- 4日 小野市美術展表彰式
- 7日 行政視察来市（石川県志賀町）
- 8日 行政視察来市（栃木県矢板市）
 - ♪ 北播政経懇話会
- 11日 市民文化賞表彰式
- 12日 行政視察来市（南あわじ市）
 - ♪ 行政視察来市（愛媛県八幡浜市）
- 14日 行政視察来市（千葉県千葉市）
- 14日～16日 改革クラブ・研政クラブ等行政視察（八代市・武雄市・唐津市）
- 15日 金婚夫婦を祝う集い
- 17日 小野加東住民大会（加東市）
- 19日 議員協議会
 - ♪ 会派代表者会
- 20日 北播衛生事務組合議会（加東市）
- 22日 議会運営委員会
 - ♪ 議会報編集委員会
 - ♪ 会派代表者会
- 23日 心あったかフォーラム
 - ♪ ひまわり杯ジュニアバレーボール大会
- 28日 民生地域常任委員会研修会
- 30日 本会議（第1日）

【12月】

- 4日 北播磨総合医療センター企業団議会
- 6日 小野加東広域事務組合議会
- 8日 女性フェスティバル
- 15日 ヤングジェネレーションフォーラム
- 18日 本会議（第2日目）
- 19日 本会議（第3日目）
- 21日 総務文教常任委員会・民生地域常任委員会
- 25日 小野小学校アフタースクールオープニング式典
- 26日 本会議（第4日目）

【1月】

- 7日 新年交歓会
 - ♪ 小野金物卸商業協同組合新年会
- 10日 青野原駐屯地新春互礼会
- 14日 成人式
- 15日 行政視察来市（神奈川県南足柄市）
- 16日 匠工業会新年交歓会
- 17日 行政視察来市（愛知県岡崎市）
- 18日 小野市都市計画審議会
- 21日 地方行政課題研究会（神戸市）
- 22日 市議会報編集委員会
 - ♪ 議会運営委員会
 - ♪ 行政視察来市（千葉県柏市）
- 23日 東播淡路市議会議長会（三木市）
 - ♪ エイジルネサンスパーティ
- 27日 ONO RUN ラン WALK
- 29日 北播政経懇話会（加西市）
- 30日～2月1日 市民クラブ・公明党行政視察（大野城市・久留米市・宜野湾市）

傍聴お待ちしております



3月 定例会 日程

- 2月27日(水) (第1日) 10時～
- 3月11日(月) (第2日) 10時～
- 3月13日(水) (第3日) 10時～
- 3月27日(水) (第4日) 13時30分～

本会議の第2日と第3日は、議員の質疑、一般質問があります。

議員からは、提出議案の質疑、市政全般にわたる一般質問を行い、これに対して市長、部長が答弁します。

託児コーナー開設します

3月11日(月)・3月13日(水)

ご希望の方は、3月5日(火)までに議会事務局までお申し込みください。



傍聴者休憩室を開設します

定例会の2日目と3日目は、傍聴の方が休憩していただけるように議場の隣に傍聴者休憩室を開設しています。

セルフサービスのお茶も用意していますので、お気軽にご利用ください。



自宅にしながら議会の傍聴

市議会 LIVE中継 実施中!!

小野市議会のホームページからご覧いただけます。